

令和8年2月9日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ミ ク ニ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 生 田 久 貴
(コード：7247 東証スタンダード)
問 合 せ 先 責 任 者 取 締 役 常 務 執 行 役 員
コーポレート本部長 藤森 聡
(TEL. 03-3833-0532)

業績予想の修正に関するお知らせ

令和7年11月10日に公表いたしました令和8年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

令和8年3月期 通期連結業績予想の修正（令和7年4月1日～令和8年3月31日） 単位：百万円

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 当期純利益 (円 銭)
前 回 発 表 予 想 (A)	101,000	3,000	2,400	1,100	32.68
今 回 修 正 予 想 (B)	102,500	3,800	3,300	1,600	47.53
増 減 額 (B - A)	1,500	800	900	500	—
増 減 率 (%)	1.5	26.7	37.5	45.5	—
(ご参考) 前期実績 (令和7年3月期通期)	101,428	3,031	2,845	1,995	59.29

(修正の理由)

第3四半期累計期間（令和7年4月1日～令和7年12月31日）の連結業績は、北米関税影響によるコスト増はあったものの、為替が想定に比べて円安傾向で推移したことに加え、航空機用部品の輸入販売の増加に伴う商社事業の伸長により、前回公表した通期業績予想に達する水準で進捗いたしました。

第4四半期（令和8年1月1日～3月31日）については、事業面では引き続き堅調な推移を見込んでいる一方、海外子会社において品質保証費用や福利厚生費の増加、減損損失が一時的に発生する見込みです。

こうした状況を踏まえ、連結営業利益を38億円、連結経常利益を33億円、親会社株主に帰属する当期純利益を16億円へ、それぞれ修正いたしました。

なお、本業績予想には、現時点の情報および将来の見通しに基づく記述が含まれており、今後の事業環境の変化等により、実際の業績が予想数値と異なる可能性があります。

以 上